



所内 第5回 写真コンクール 入選作 「層理」 鉱床部 小村幸二郎

層 理

けんらんたる歴史と大自然の美にいじめられた紀州路の南端に近く 関西の奥御殿と呼ばれている 白浜温泉

沢田・中沢両技官

アフガニスタン國から帰国す

3カ年にわたるアフガニスタン國の地質調査成と 地質や地下資源の調査 技術指導の任務を終えて 中沢技官は4月10日 沢田技官は18日 それぞれ帰国した。

お知らせ

地質調査所四国駐在員事務所は下記へ移転しました

「新住所」

高松市鍛冶屋町4の16 竹内ビル内
地質調査所四国駐在員事務所

電話(2)-3052

……地質調査所の出版物……

・地質調査所月報(第10卷第2号)

報 文

坂本 亨・今井 巧・水野 篤行・井上 正昭: 富山積成盆地
南縁部の新生界

三梨 昇・安国 昇・品田 芳二郎: 千葉県養老川・小櫃川の
上総層群の層序—養老川・小櫃川路線地質調査報告—
その1

大山 桂: 千葉県養老川・小櫃川地区の化石群

佐々木 実: 福岡県筑豊炭田川地域における火成岩の熱
影響による炭質変化についての調査報告

本島 公司・牧野 登喜男・牧 真一: 北海道石狩炭田夕張地
区炭田ガス予察報告

陶山 淳治・小林 創・高木 慎一郎: 静岡県清越鉱山電気探
鉱調査報告

陶山 淳治・杉山 光佑: 高知県下川鉱山電気探鉱調査報告
斎藤 正雄・渡辺 芳次: 北海道上川郡湯の沢鉱山の水銀鉱

があります。この付近の海岸一帯には ぎらぎらと照りつける太陽と岩をかむ黒潮がもたらす 自然の造形がいたるところに展開されています。この写真は白浜温泉から京大臨海研究所へ行く途中の瀬戸湾付近の風景です。第三紀の砂岩・頁岩が織りなす美しい層理と黒潮の侵食によって形造られた円月島 線と面堆積と侵食 アンバランスのかもしだす美しさにひかれ

れ 時の流れと自然の力の偉大さを今さらのごとく感じつつシャッターを切りました。

自然にとけこみ得たよろこび それは大自然にいどむ地質家としてのもっとも貴重な条件の一つであります。

床調査報告

藤井 紀之: 長崎県大村粘土鉱床概査報告

斎藤 正雄: 北海道川上郡跡佐登鉱山の硫黄鉱床調査報告
資料

花崗岩の熔融条件について

・地質調査所月報(第10卷第3号)

報 文

角 清愛・上村 不二雄・小野 晃司・一色 直記: 伊豆大島の
地質に関する23の事実

浜地 忠男・関根 良弘・石原 舜三: 鳥取県小鴨鉱山の含ウ
ラン鉱床とくにコッフィナイトの同定と産状につい
て

松原 秀樹: 福島県雲水峰周辺地域の地質およびペグマタ
イト調査報告

小林 創・小野 吉彦・陶山 淳治: 岩手県野田玉川鉱山にお
ける放射能ならびに電気探鉱調査報告

小谷 良隆・堀川 義夫・本間 一郎・柴藤 喜平: 岡山県大
篠鉱山・阿部鉱山物理探鉱調査報告

斎藤 友三郎: 岡山県櫻原鉱山磁硫鉄鉱の磁気的性質

中村 久由・前田 審二郎: 宮城県鳴子・川渡・中山平温泉に
ついて

福井 信雄: 大分県筑後川水系大山川谷山・立川立川立発電
用ダム地点地質概査報告

概 報

北海道天塩・北見地方川砂鉱床概査報告

資 料

造構造物理学のモデル化方法について

鉛の同位元素解析データによる花崗岩の生成年代と変成作用
とについて